

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年2月13日(2020.2.13)

【公開番号】特開2018-23411(P2018-23411A)

【公開日】平成30年2月15日(2018.2.15)

【年通号数】公開・登録公報2018-006

【出願番号】特願2016-155314(P2016-155314)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 5 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 4 Z

【手続補正書】

【提出日】令和1年12月24日(2019.12.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報が配置された表示帯をステッピングモータにより移動させることで変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

遊技者が表示結果を導出させるために操作する導出操作手段と、

基本処理を実行する基本処理実行手段と、

基本処理に定期的に割り込んで割込処理を実行する割込処理実行手段と、を備え、

前記割込み処理実行手段は、

前記割込処理において、前記ステッピングモータに対して駆動信号が出力される毎にステップ数を更新するステップ数更新手段と、

前記割込処理において、前記ステップ数更新手段により更新されたステップ数が、表示帯に割り当てられた複数の領域のうち一の領域が移動するのに要する特定ステップ数に到達する毎に表示帯の領域を特定するために割り当てられた領域特定情報を更新する領域特定情報更新手段と、

前記割込処理において、前記導出操作手段の操作状態を示す操作状態情報を更新する操作状態情報更新手段と、を含み、

前記基本処理実行手段は、

前記基本処理において、異常が生じた可能性のある特定事象が発生したか否かを判定する特定事象判定手段と、

前記基本処理において、前記操作状態情報を参照し、前記操作状態情報が示す操作状態に基づいて前記導出操作手段の操作が受け付けられたか否かを判定する導出操作受付判定手段と、

前記基本処理において、前記導出操作手段の操作に応じて領域特定情報を取得可能な領域特定情報取得手段と、

前記基本処理において、前記領域特定情報取得手段が取得した領域特定情報に基づいて表示帯を停止させる停止位置を特定し、特定した停止位置に表示帯を停止させる制御を行う停止制御手段と、

前記基本処理において、前記割込処理の実行の禁止を設定する割込設定手段と、を含み

、前記領域特定情報取得手段は、前記ステップ数更新手段により更新されたステップ数を取得し、取得したステップ数が特定の範囲であるときには領域特定情報を取得せず、特定の範囲外となったときに領域特定情報を取得し、

前記導出操作受付判定手段は、前記導出操作手段の操作を待機している状態において前記割込処理が実行される毎に1回、前記導出操作手段の操作が受け付けられたか否かを判定し、

前記特定事象判定手段は、前記導出操作手段の操作を待機している状態において前記割込処理が実行される毎に1回、前記特定事象が発生したか否かを判定し、

前記導出操作受付判定手段は、前記導出操作手段の操作を待機している状態において、前記割込処理が終了した後、前記特定事象が発生したか否かが判定された後に前記導出操作手段の操作が受け付けられたか否かを判定する、スロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するために、本発明の請求項1に記載の遊技機は、各々が識別可能な複数種類の識別情報が配置された表示帯をステッピングモータにより移動させることで変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

遊技者が表示結果を導出させるために操作する導出操作手段と、

基本処理を実行する基本処理実行手段と、

基本処理に定期的に割り込んで割込処理を実行する割込処理実行手段と、を備え、前記割込み処理実行手段は、

前記割込処理において、前記ステッピングモータに対して駆動信号が出力される毎にステップ数を更新するステップ数更新手段と、

前記割込処理において、前記ステップ数更新手段により更新されたステップ数が、表示帯に割り当てられた複数の領域のうち一の領域が移動するのに要する特定ステップ数に到達する毎に表示帯の領域を特定するために割り当てられた領域特定情報を更新する領域特定情報更新手段と、

前記割込処理において、前記導出操作手段の操作状態を示す操作状態情報を更新する操作状態情報更新手段と、を含み、

前記基本処理実行手段は、

前記基本処理において、異常が生じた可能性のある特定事象が発生したか否かを判定する特定事象判定手段と、

前記基本処理において、前記操作状態情報を参照し、前記操作状態情報が示す操作状態に基づいて前記導出操作手段の操作が受け付けられたか否かを判定する導出操作受付判定手段と、

前記基本処理において、前記導出操作手段の操作に応じて領域特定情報を取得可能な領域特定情報取得手段と、

前記基本処理において、前記領域特定情報取得手段が取得した領域特定情報を基づいて表示帯を停止させる停止位置を特定し、特定した停止位置に表示帯を停止させる制御を行う停止制御手段と、

前記基本処理において、前記割込処理の実行の禁止を設定する割込設定手段と、を含み、

前記領域特定情報取得手段は、前記ステップ数更新手段により更新されたステップ数を

取得し、取得したステップ数が特定の範囲であるときには領域特定情報を取得せず、特定の範囲外となつたときに領域特定情報を取得し、

前記導出操作受付判定手段は、前記導出操作手段の操作を待機している状態において前記割込処理が実行される毎に1回、前記導出操作手段の操作が受け付けられたか否かを判定し、

前記特定事象判定手段は、前記導出操作手段の操作を待機している状態において前記割込処理が実行される毎に1回、前記特定事象が発生したか否かを判定し、

前記導出操作受付判定手段は、前記導出操作手段の操作を待機している状態において、前記割込処理が終了した後、前記特定事象が発生したか否かが判定された後に前記導出操作手段の操作が受け付けられたか否かを判定する。

本発明の手段1のスロットマシンは、

各々が識別可能な複数種類の識別情報（図柄）が配置された表示帯をステッピングモータ（リールモータ32L、32C、32R）により移動させることで変動表示可能な可変表示部（リール2L、2C、2R）を備え、

前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン（スロットマシン1）において、

遊技者が表示結果を導出させるために操作する導出操作手段（ストップスイッチ8L、8C、8R）と、

前記ステッピングモータ（リールモータ32L、32C、32R）に対して駆動信号が outputされる毎にステップ数（図柄ステップ数カウンタの値）を更新するステップ数更新手段（リールステップ数等更新処理）と、

前記ステップ数更新手段により更新されたステップ数が、表示帯に割り当てられた複数の領域（図柄毎の領域）のうち一の領域（一図柄）が移動するのに要する特定ステップ数（16ステップ）に到達する毎に表示帯の領域を特定するために割り当てられた領域特定情報（図柄番号カウンタの値）を更新する領域特定情報更新手段（リールステップ数等更新処理）と、

前記導出操作手段（ストップスイッチ8L、8C、8R）の操作に応じて領域特定情報（図柄番号カウンタの値）を取得する領域特定情報取得手段（リール回転停止処理）と、前記領域特定情報取得手段が取得した領域特定情報（図柄番号カウンタの値）に基づいて表示帯を停止させる停止位置（停止図柄）を特定し、特定した停止位置に表示帯を停止させる制御を行う停止制御手段（リール回転制御処理）と、

を備え、

前記領域特定情報取得手段（リール回転停止処理）は、前記ステップ数更新手段（リールステップ数等更新処理）により更新されたステップ数（図柄ステップ数カウンタの値）が特定の範囲（12～15）であるときには領域特定情報（図柄番号カウンタの値）を取得せず、特定の範囲外（0～11）となつたときに領域特定情報（図柄番号カウンタの値）を取得する

ことを特徴としている。

この特徴によれば、導出操作手段の操作に応じて領域特定情報を取得するにあたり、ステップ数更新手段により更新されたステップ数が特定の範囲であるときには領域特定情報を取得せず、特定の範囲外となつたときに領域特定情報を取得するので、導出操作手段が操作されたときのステップ数に応じて領域特定情報を特定するために余計な処理を行うことなく簡素な手順で領域特定情報を取得することができる。